

申第1号「JR東日本労働組合第5回 定期大会発言に基づく申し入れ」

東京地本は9月27日、申第1号「JR東日本労働組合第5回定期大会発言に基づく申し入れ」を東京支社に提出しました。

第5回地本大会では6名の代議員から発言がありました。いずれも職場実態に即した切実な意見であり、一刻も早い解決が望まれるものです。

今後職場の皆さんの協力も得ながら交渉を行っていきます。

申し入れ内容

1. お客様にとって便利で安全で利用しやすい、JR東日本東京支社を創造すること。
2. 業務量・工事量などに見合った要員を配置し、「余力」「余裕」を持って、業務遂行・安全対策・事故防止・技術継承を行うこと。
3. 扶養認定範囲を拡大し、カフェテリアポイントの使用も含め、社員の生活をフォローすること。
4. エルダー制度の趣旨に則り、責任を持って運用管理すること。
5. エルダー制度で再雇用契約を結び「出向」している社員の労働条件・労働環境を改善すること。

山積した問題解決のため、粘り強い交渉を行っていきます！！

